

データ移行等を行う対象一覧②：個別特化業務型GIS等、位置情報を持つデータ

番号	課・係名	データ名	データの概要、統合型GIS本稼働後の運用等	既存データを管理しているGISソフト等	移行時のデータ形式	データ数	統合型GISでのファイリング	インターネットへの公開	ファイリングデータの公開の有無
1	道路交通課 管理係	道路台帳図	道路台帳データは毎年、外部委託により情報更新をしており、これを個別業務特化型GISに搭載している各市道（ラインデータ）に紐づけを行っている。紐づけているデータは、道路台帳調査、告示図書、認定幅員、認定路線名等である。これらデータを統合型GISおよび公開型GISに搭載し、庁内共有および市民等へ広く情報提供できる環境整備を行う。	道路管理システム（ヤチホ）	Shapeデータ・画像データ	別紙1-3参照	○	○	×
2		土地境界確定図	市所有地と民地との境界確定図について、現在、個別業務特化型GISにて管理しており、確定図が必要な市民や市民から委託を受けた業者には市役所に来庁いただき情報提供している現状である。これを統合型GISおよび公開型GISに搭載することを計画しており、情報が必要な方が各自のPCやスマートフォンで情報取得できる環境整備を行う。なお、各境界確定図はTIF（orPDF）形式で管理している。 なお、境界確定図は個人情報に有する図面と有しない図面があるが、公開するものは個人情報に有しないものとする。	道路管理システム（ヤチホ）	Shapeデータ・画像データ	別紙1-3参照	○	○	○
3		その他、道路関係データ	過去の境界および幅員証明発行箇所、国有地の財産譲与関連資料、市所有の水路に関わるデータ等について、既に個別業務特化型GISに搭載済のデータを統合型GISに移行する。	道路管理システム（ヤチホ）	Shapeデータ・画像データ	別紙1-3参照	○	×	×
4	下水道課 業務係	管きよ	下水道台帳データは毎年、外部委託により情報更新をしている。管きよデータには、属性情報として上下流人孔番号、管径、延長、竣工・改良・更生時期等を表示することができる。これらデータを統合型GISおよび公開型GISに搭載し、庁内共有および市民等へ広く情報提供できる環境整備を行う。	多摩SEMIS （下水道総合情報管理システム（TISSM））	Shapeデータ・画像データ	延長：約224,000m 登録件数：955件 画像枚数：9,230枚 容量：5.0GB	○	○	×
5		人孔	同上	多摩SEMIS （下水道総合情報管理システム（TISSM））	Shapeデータ・画像データ	個数：約8,000箇所 登録件数：5件 画像枚数：27枚 13.5MB	○	○	×
6		柵・取付管	同上 なお、雨水柵及び取付管については、道路交通課で新設・改修・撤去したものが現状は情報更新できていないため、統合型GISに搭載することによって、担当部署において情報更新されることが望まれる。	多摩SEMIS （下水道総合情報管理システム（TISSM））	Shapeデータ・画像データ	約26,000箇所	○	○	×
7		排水設備	排水設備（排水設備申請図書）については、現在、個別業務特化型GISにて管理しており、管きよデータ等との紐づけは行っておらず、対象地にある確認番号から排水設備データを確認することができる。排水設備データについては個人情報に該当するため、統合型GISのみに搭載することを計画している。なお、排水設備データ画像はPDF形式で管理している。	多摩SEMIS （下水道総合情報管理システム（TISSM））	Shapeデータ・画像データ	件数：約17,769件 画像枚数：61,404枚 容量：35.6GB	○	×	×
8	道路交通課 維持係	街路灯台帳	ゼンリンのデータに、シンボルと管理番号を表示できるようにしたい。選択した際、街路灯の管理台帳を表示できるようにし、PDF上の形式品番や修繕履歴等を更新しつつ管理する。	国立市街路灯管理システム （弘洋第一コンサルタンツ）	MAPインフォTAB→ Shapeデータに変換予定画像ファイル	5,200箇所 ファイル数：34,194個	○	○	×
9	都市計画課	用途地域 計画図	都市計画法に基づく用途地域の指定区域を示す図であり、都市計画変更の際に外部委託にてGISデータを作成した。現在当課でGISデータを閲覧できるシステムはないが、統合型GISへデータを移行し、必要な方が情報を取得できる環境整備を行いたい。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf, sbn, shx)	1件	×	○	×
10		高度地区 計画図	都市計画法に基づく高度地区の指定区域を示す図であり、都市計画変更の際に外部委託にてGISデータを作成した。上記同様に、統合型GISにより必要な方が情報を取得できる環境整備を行いたい。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf, sbn, shx)	1件	×	○	×
11		防火地域・準防火地域 計画図	都市計画法に基づく防火地域及び準防火地域の指定区域を示す図であり、都市計画変更の際に外部委託にてGISデータを作成した。上記同様に、統合型GISにより必要な方が情報を取得できる環境整備を行いたい。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf, sbn, shx)	1件	×	○	×
12		文教地区 計画図	都市計画法に基づく特別用途地区（文教地区）の指定区域を示す図であり、都市計画変更の際に外部委託にてGISデータを作成した。上記同様に、統合型GISにより必要な方が情報を取得できる環境整備を行いたい。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf, sbn, shx)	1件	×	○	×
13		特別工業地区 計画図	都市計画法に基づく特別用途地区（特別工業地区）の指定区域を示す図であり、都市計画変更の際に外部委託にてGISデータを作成した。上記同様に、統合型GISにより必要な方が情報を取得できる環境整備を行いたい。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf, sbn, shx)	1件	×	○	×
14		四軒在家地区地区 計画図	都市計画法に基づく地区計画（四軒在家地区）の指定区域を示す図であり、都市計画変更の際に外部委託にてGISデータを作成した。上記同様に、統合型GISにより必要な方が情報を取得できる環境整備を行いたい。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf, sbn, shx, prj, shp.xml)	1件	×	○	×
15		生産緑地地区 計画図	都市計画法に基づく生産緑地地区の指定区域を示す図であり、都市計画変更の際に外部委託にてGISデータを作成した。上記同様に、統合型GISにより必要な方が情報を取得できる環境整備を行いたい。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf)	1件	×	○	×
16		特定生産緑地 指定図	生産緑地法に基づく特定生産緑地の指定区域を示す図であり、指定地域を更新する際に外部委託にてGISデータを作成した。上記同様に、統合型GISにより必要な方が情報を取得できる環境整備を行いたい。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf)	1件	×	○	×
17	課税課 固定資産税係	土地家屋現況図	地番図と家屋図を重ね合わせ、課税情報（土地の用途別色分け、画地など）が追記される図面。同一画地の囲み線、地目別の塗りつぶし、土地区分（小規模住宅、一般住宅、非住宅）については、課税マスタの情報をもとに表示しているため、個別のShapeデータはない。	土地家屋現況図ビューワー（朝日航洋）	Shapeデータ (shp, shx, dbf, prj)	筆数：36,939筆 家屋：23,018棟 大字注記：42 別紙参照	×	×	×
18		異動判読記号	異動判読記号を、新築→○、滅失→×のようにポイントデータで表示している。年に1度、最新の情報に更新する。	土地家屋現況図ビューワー（朝日航洋）	Shapeデータ (shp, shx, dbf, prj)	ポイントデータ 毎年 約2,000件	×	×	×
19		課税情報	課税マスタに格納されている属性情報を地番、家屋ごとにポップアップ等で表示したい。現在運用中のビューワでは、地目、現況地積、1㎡ごとの評点数等を表示している。表示属性の詳細については、受託後に課税課と協議の上、決定する。GIS導入後は現地調査時にタブレット等で閲覧し、編集できるようにしたい。	なし	CSVデータ	土地：約74MB 家屋：約24MB	×	×	×
20		標準宅地	資産評価システム研究センターから貸与されるShapeデータ。年に1度、最新の情報に更新する。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf, prj)	ポイントデータ 毎年 約230件 別紙参照	×	×	×
21		状況類似地域	資産評価システム研究センターから貸与されるShapeデータ。年に1度、最新の情報に更新する。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf, prj)	別紙参照	×	×	×
22		路線価	資産評価システム研究センターから貸与されるShapeデータ。年に1度、最新の情報に更新する。	なし	Shapeデータ (shp, shx, dbf, prj)	別紙参照	×	×	×
23		航空写真オルソ画像（H18以降）	国立市内全域のデジタルオルソ画像（43図郭）。窓口での証明書発行（家屋滅失証明）等、過去に遡って土地・家屋の異動時期を特定する作業に使用する。平成18年度以降についてはHDD、DVD等のメディアでデータを保有しているため、これらをGISに搭載する。なお、毎年1月1日時点の航空写真を撮影したのち、データを追加する想定である。	土地家屋現況図ビューワー（朝日航洋）	オルソ画像(tif)、位置情報ファイル (tfw)、数値地形モデル(txt)	オルソ画像：約2.4GB/年 位置情報ファイル：約10KB/年 数値地形モデル：約5MB/年	○	○	○